

理学部 理学科 4年生アンケートの集計と分析

このアンケートは、卒業を目前にひかえた理学部理学科4年生(2017年3月卒業生)が、本学部の教育システムである「一学科による教育プログラム制」に対してどのような意見をもち、どう評価しているのかを調べるために本学部独自に実施したものである。全対象学生からのアンケート回答回収を目指して、各研究室にアンケート用紙必要部数を封筒に封入して配布し、以下提出期限までに教務担当事務まで提出依頼した。

提出期限: 2016年2月17日(水)

提出場所: 理学部 教務企画係 または 共通学科事務室

結果、173名から回答を得ることができた。回収率は93%であった。この報告書において回収したアンケートデータの集計とその分析を行った。

はじめに

2016年3月卒業生(2012年4月入学生)から卒業要件などが変更されている。アンケート結果にも影響を与えているかもしれないので、以下に変更点をまとめる。

情報基礎 A, B に情報処理概論が加わり、教養教育の情報科目3単位が必修化された。

専門基礎科目の理学教養科目が教養教育の理系基礎科目に変更された。

必修外国語科目が10単位から8単位に変更された。

共通基礎科目以外の教養科目の必須単位も9単位から11単位に変更された。

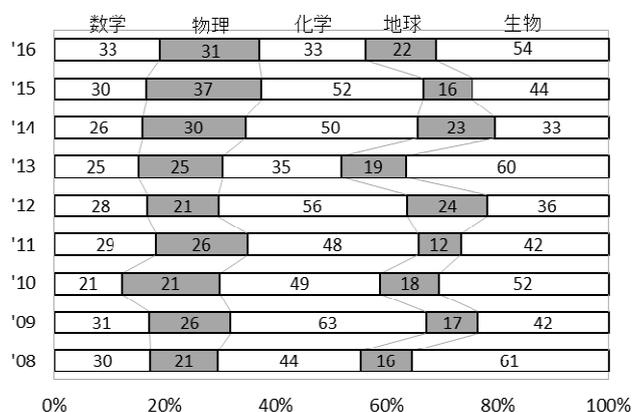
これらに伴い、卒業研究の履修要件が理系基礎科目以外の教養科目について1単位増えた。

あなたのコースは何ですか

1. 数学 2. 物理学 3. 化学
4. 地球環境科学 5. 生物学

生物が増加し化学が減少した。ここ数年は、地球は増加と減少を繰り返し、物理と数学は増加の傾向である。

卒業年度



A. 入学時の志望理由について

(A1) 入学時に熊本大学理学部を選んだ理由を記述して下さい。

回答数（意見など）：165 件

実家に近いことや学力的に适当であること、一学科制による専門科目の選択可能な点に魅力を感じている点は例年と同じである。入試に英語がないために選択したという意見も複数あったが、入試（前期日程）に英語が加わる年度以降のコメントに注目したい。

B. 教育システム、授業内容について

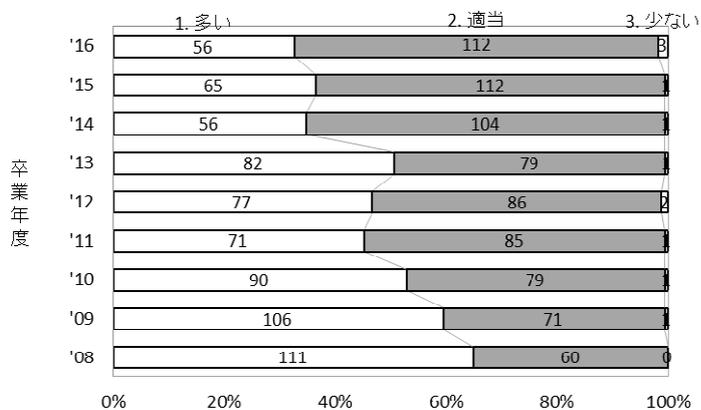
1 年次理系基礎科目と 2 年次理学共通科目の教育内容について、お聞きします。

(B1) 1 年次理系基礎科目の授業数は

1. 多い
2. 适当
3. 少ない

意見など：12 件

「适当」であると感じた学生の割合が約半数で、残りは「多い」と感じているようである。他大学のカリキュラムと比較して専門的な学習環境に不安を覚えているコメントも見受けられた。

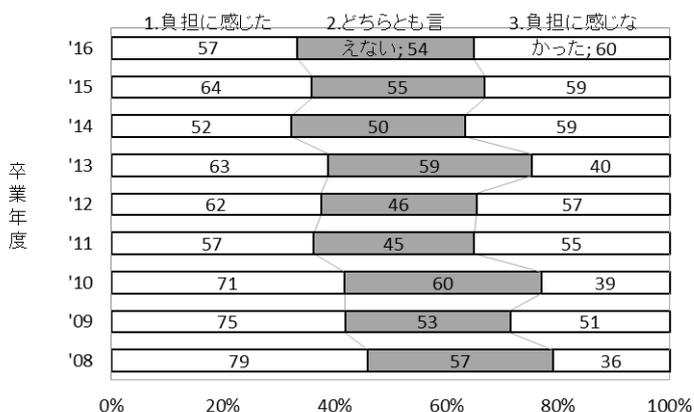


(B2) 1 年次理系基礎科目において全ての科目を履修しなければならないことに関して

1. 負担に感じた
2. どちらとも言えない
3. 負担に感じなかった

意見など：18 件

昨年度に比べて「負担に感じた」という回答の割合が減少した。高校での未履修科目や苦手科目について負担を感じたというコメントが多いのは例年通り。

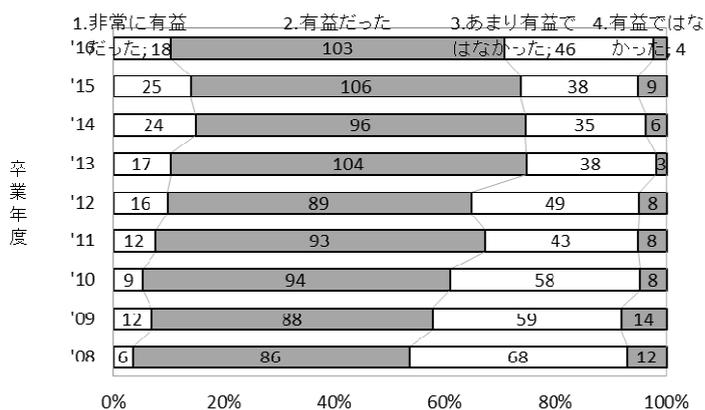


(B3) 1年次理系基礎科目において5分野全てを履修したことは有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：20件

一部に否定的なコメントもあるが、非常に有益または有益だったとの回答が大半を占めており、おおむね高評価を得ている。

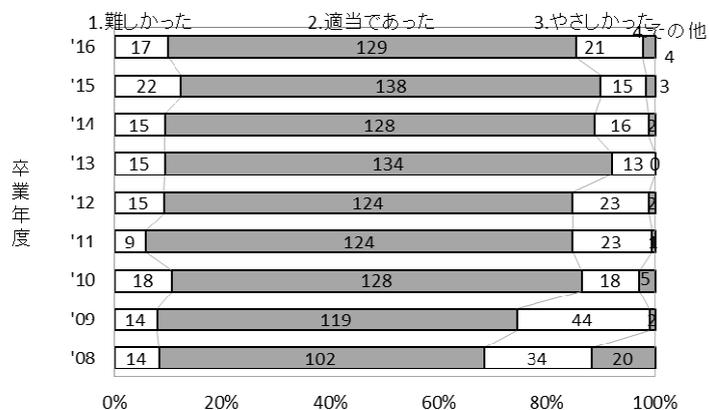


(B4) 1年次理系基礎科目の授業の水準は

1. 難しかった
2. 適当であった
3. やさしかった
4. その他

意見など：15件

例年通り「適当であった」との回答が多いが、「やさしかった」という意見が過去4年間で最も多かった。

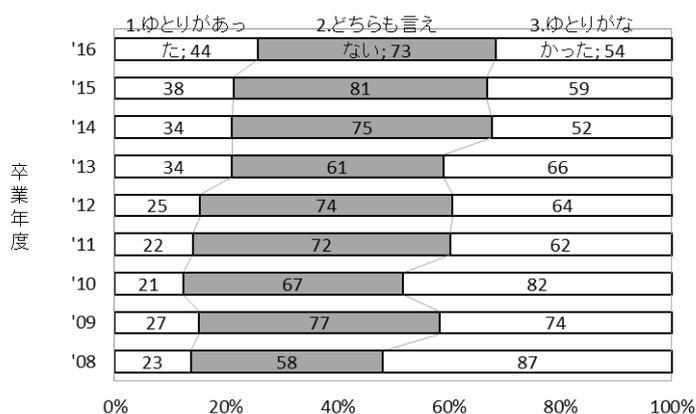


(B5) 1年次では、ゆとりを持って学べましたか。

1. ゆとりがあった
2. どちらも言えない
3. ゆとりがなかった

意見など：15件

「ゆとりがあった」という学生の割合が過去最高になった。部活やサークルなどで忙しく過ごす学生と、活動量を増やさず自分の時間を確保する二極化が進んでいるような雰囲気を感じた。

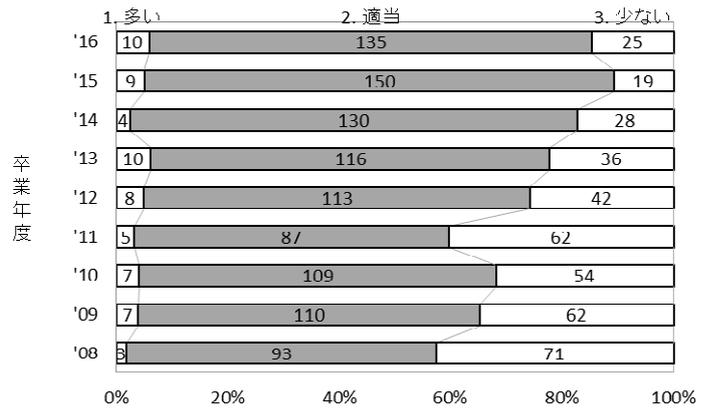


(B6) 2年次理学共通科目の授業数は

- 1. 多い
- 2. 適当
- 3. 少ない

意見など：6件

「適当」との回答が大勢を占めている。時間が空きすぎることに對する不満のコメントもあった。

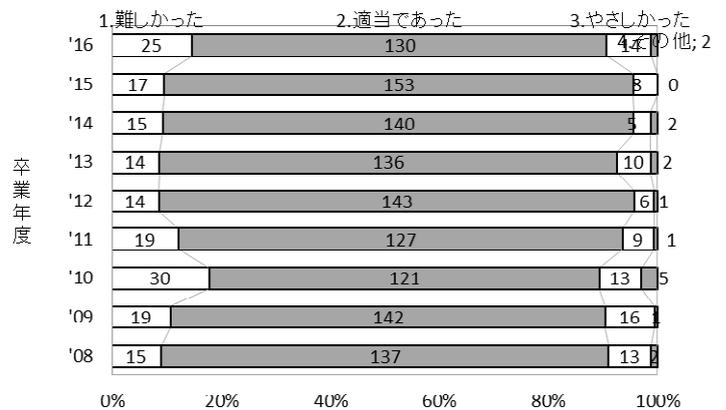


(B7) 2年次理学共通科目の授業の水準は

- 1. 難しかった
- 2. 適当であった
- 3. やさしかった
- 4. その他

意見など：10件

「難しかった」と感じる学生の割合が、例年よりやや高かった。「適当だった」の割合が高く、2年次になって各自が希望する専門分野の授業が自由に選択できることを支持していると思われる。

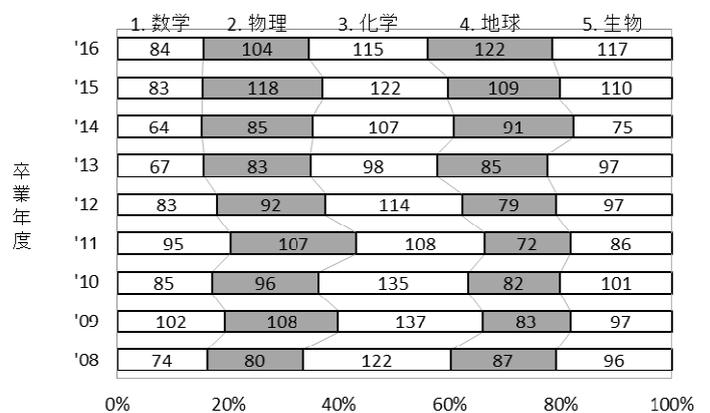


(B8) 2年次理学共通科目で履修した分野を選んで下さい。ただし、情報処理概論と理系基礎科目の統計学Ⅰ，Ⅱは除きます。(複数選択可)

- 1. 数学
- 2. 物理
- 3. 化学
- 4. 地球
- 5. 生物

意見など：5件

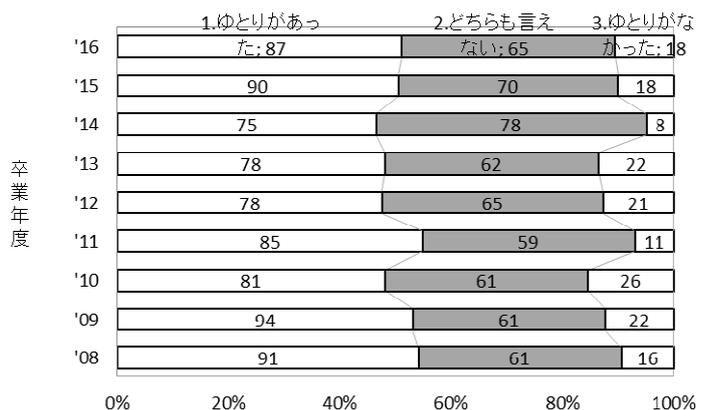
全体に均質化しており、例年の結果と変化なし。



(B9) 2年次では、ゆとりを持って学べましたか。

- 1. ゆとりがあった
- 2. どちらも言えない
- 3. ゆとりがなかった

意見など：7件

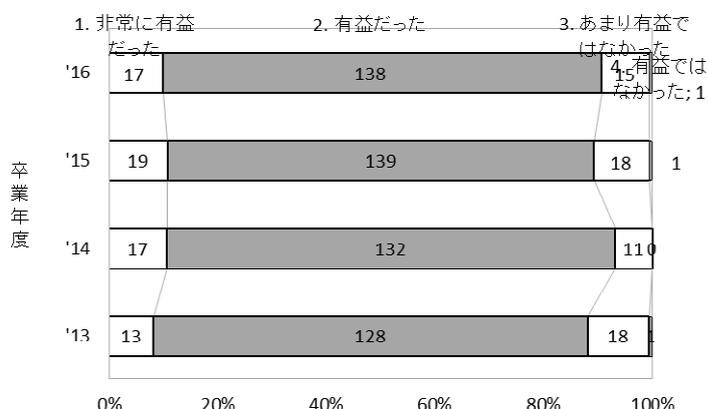


半数以上が「ゆとりがあった」との回答をしていた。ほぼ進路コースが決まっている2年後期にその傾向は強まっていると思われる。

(B10) 2年次理学共通科目は、これまでの学修において有益でしたか？

- 1. 非常に有益だった
 - 2. 有益だった
 - 3. あまり有益ではなかった
 - 4. 有益ではなかった
- 意見など：6件

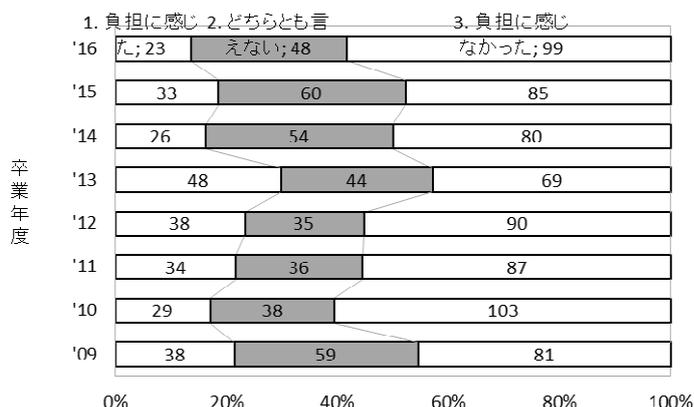
「有益であった」との学生が大半を占め、好意的なコメントが多い。



教養教育における科目についてお聞きします。

(B11) 理学部では卒業要件単位124単位の内、23単位は理系基礎科目以外の教養教育の単位を取得する必要があります。負担に感じましたか。

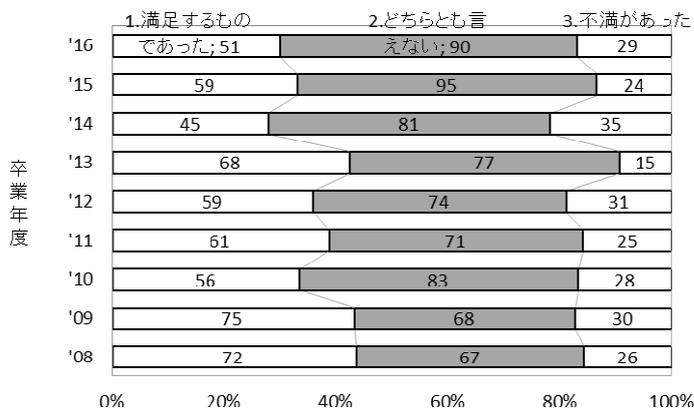
- 1. 負担に感じた
 - 2. どちらとも言えない
 - 3. 負担に感じなかった
- 意見など：8件



「負担に感じなかった」学生の割合が増加しており、もっと勉強したい旨のコメントが多かった。

(B12) 基礎セミナーは、大学教育を受けるために必要な思考力や表現力など、基礎的素養を培う必修科目として開講されています。基礎セミナーについてどう思いますか。

- 1. 満足するものであった
 - 2. どちらとも言えない
 - 3. 不満があった
- 意見など：18件



昨年度より「満足するものであった」が少し減少し、コメントからもその雰囲気が感じられた。

(B13) 基礎セミナーに関して、授業内容や 100 クラスの中からクラスを選ぶ方法など、意見があれば自由に記述して下さい。

回答数（意見など）：40 件

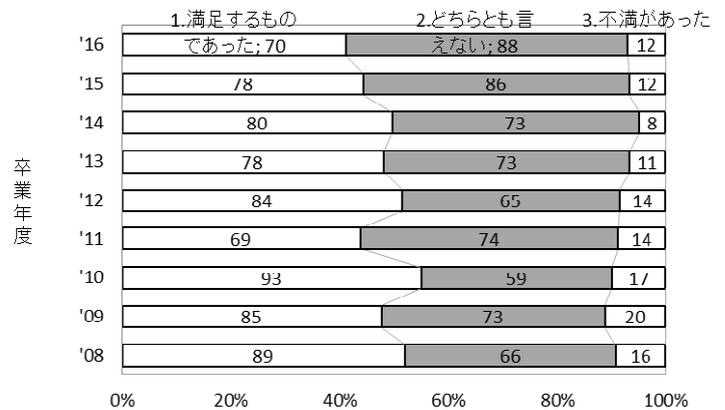
肯定的な意見と否定的な意見のいずれもあり、その評価は担当教員に寄るものと思われた。

(B14) 情報基礎についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：12 件

「満足するものであった」の割合が過去 5 年間で最低であり、コメントもそれを指摘したものが多。

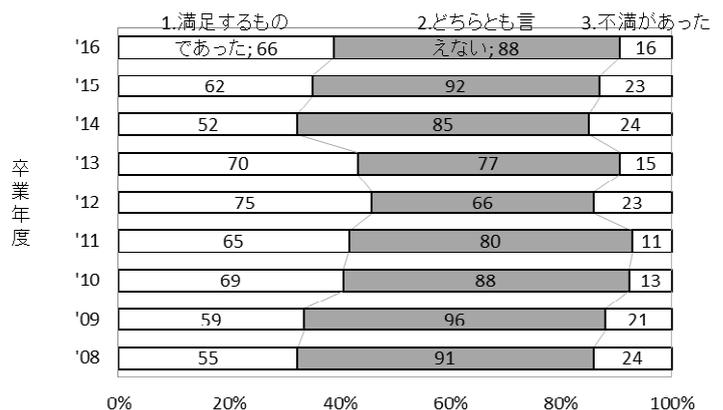


(B15) 1年次の既修外国語（英語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：20 件

例年と変わらず、「満足」した学生が多かった。Call の講義に対する否定的な意見が印象に残った。

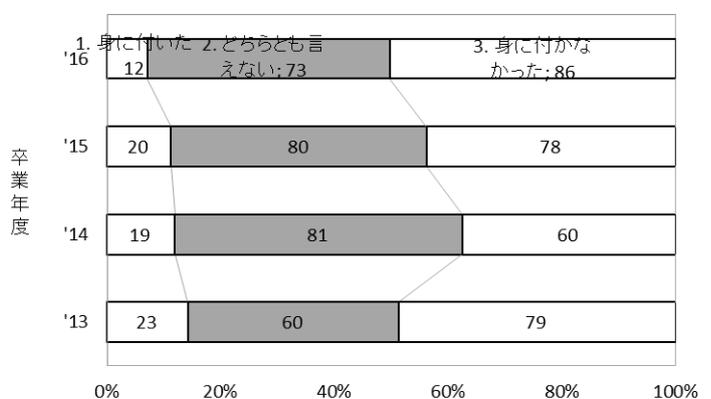


(B16) 1年次の既修外国語（英語）科目を履修してコミュニケーション能力が身に付きましたか。

1. 身に付いた
2. どちらとも言えない
3. 身に付かなかった

意見など：8 件

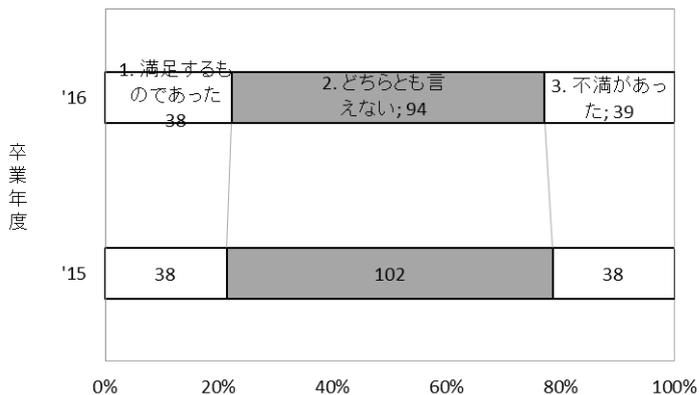
例年「身に付かなかった」という回答が多く、アンケート後も改善されない様子が見えがえた。



(B17) 2年次の既修外国語（英語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
 2. どちらとも言えない
 3. 不満があった
- 意見など：24件

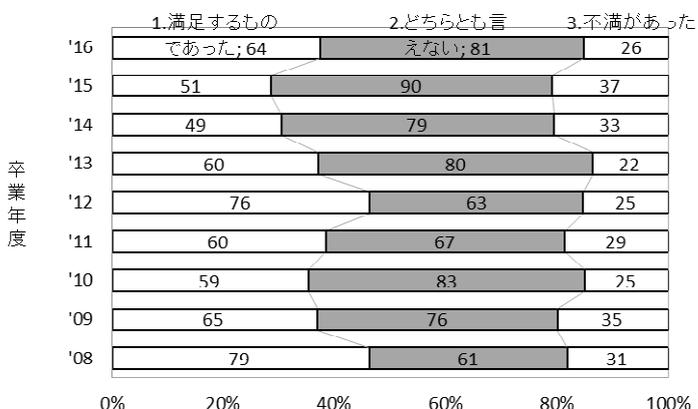
「満足するものであった」と「不満があった」の回答がほぼ同数であった。学生が講義の意味を理解できていないか、教員が説明しきれていない様子がコメントを通して感じられた。



(B18) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
 2. どちらとも言えない
 3. 不満があった
- 意見など：14件

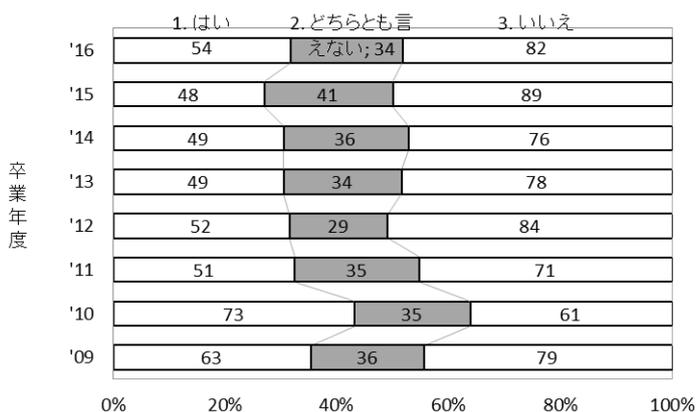
初習外国語の使用機会が少ないことが、学習意欲の低さにつながっているのはやむを得ない。一方、大学に入って初めて学ぶ英語以外の語学の授業ということで興味をもった学生もいる。



(B19) 初修外国語としてアジア圏の言語を選択できるとしたら履修しましたか。

1. はい
 2. どちらとも言えない
 3. いいえ
- 意見など：13件

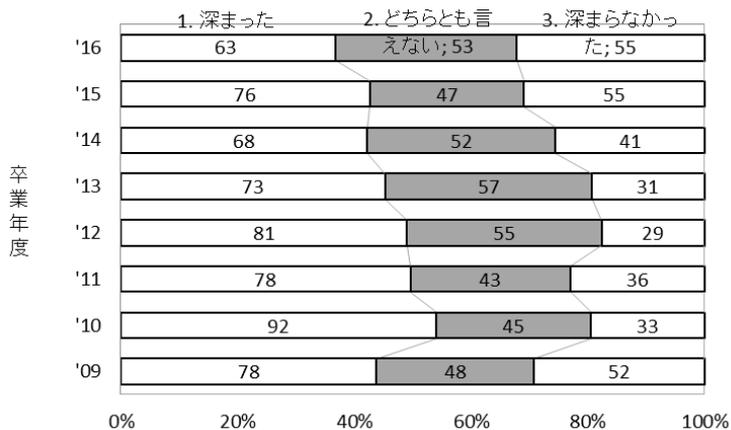
「はい」の回答が昨年より増加した。具体的には中国語を希望する学生が多い。



(B20) 自由選択外国語科目も含めて外国語科目の履修により異文化に対する理解が深まりましたか。

1. 深まった
 2. どちらとも言えない
 3. 深まらなかった
- 意見など：6件

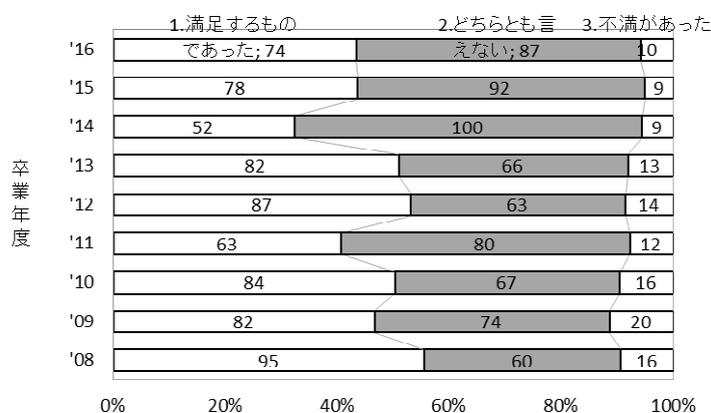
「深まった」という回答の割合が減少し、「深まらなかった」という意見が増加している。



(B21) その他の教養教育科目（教養科目・社会連携科目等）についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
 2. どちらとも言えない
 3. 不満があった
- 意見など：12件

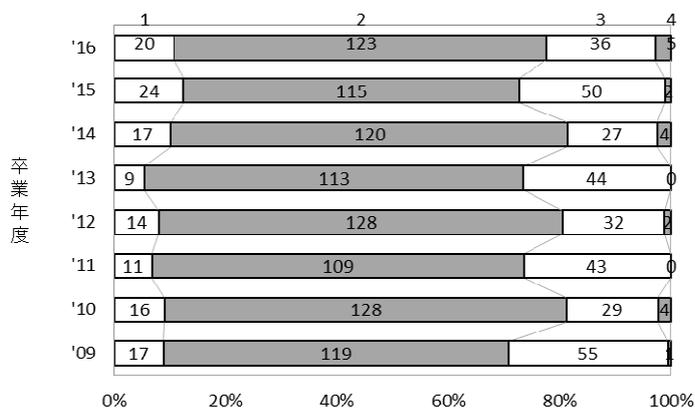
各割合は昨年度とほぼ同じであった。学生のコメントは否定的な内容が多い印象がある。



(B22) 教養科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
 2. 興味があるものを選んで決めた
 3. 単位がとりやすいものを選んだ
 4. その他
- 意見など：10件

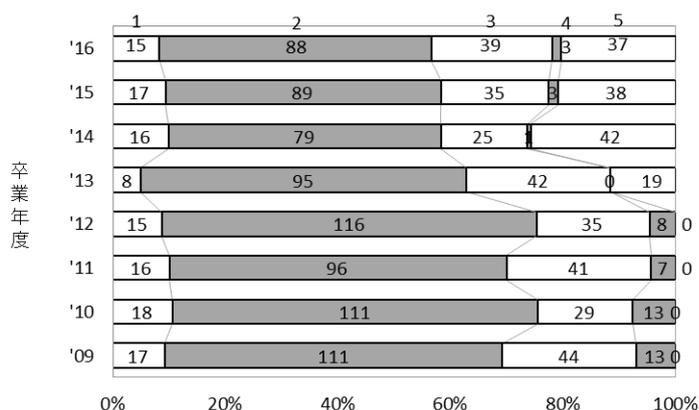
例年通り、「興味あるものを選んで決めた」割合が高く、「単位がとりやすいものを選んだ」がそれに続いた。コメントもほぼ昨年と類似していた。



(B23) 社会連携科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
2. 興味があるものを選んで決めた
3. 単位がとりやすいものを選んだ
4. その他
5. 履修していない

意見など：5件

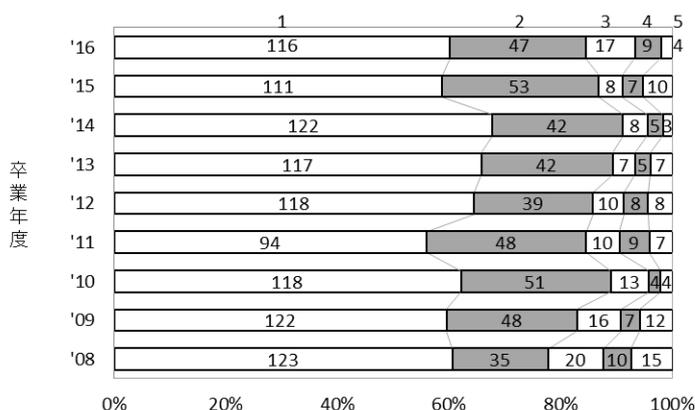


「履修していない」という回答が増加傾向にある。一方で、興味があるものを選んだとの回答の割合も例年通り高い。

(B24) 教養教育で履修した科目の全てについてどう思いますか。(複数選択可)

1. 専門以外の授業が受けられて非常にためになった
2. 教養教育科目(教養科目等)は科目数が多すぎてどれを選べばよいかわからなかった
3. もっと高度な内容を取り扱ってほしかった
4. 高校と同程度で意味が無かった
5. その他

意見など：10件



例年通り、「非常にためになった」の割合が6割程度と高い。一方で、講義に対する指導教員の姿勢に疑問を感じる学生も一定数いるように感じる。

(B25) 教養教育において特に印象に残った授業科目あるいは授業内容を挙げてください。

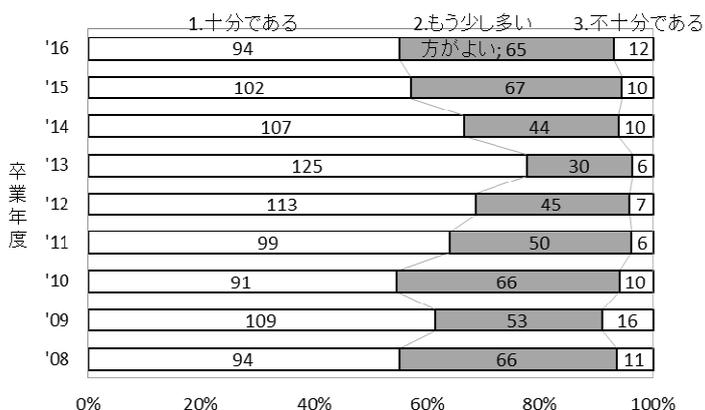
回答数(授業科目または授業内容)：74件

理学に限らず、建築や文系科目など多様な講義を選択して満足している状況がうかがえる。

履修指導および3年次からのコース選択についてお聞きします。

(B26) コース選択のために提供された情報
(学生便覧, プログラム説明会, 推奨科目など)は

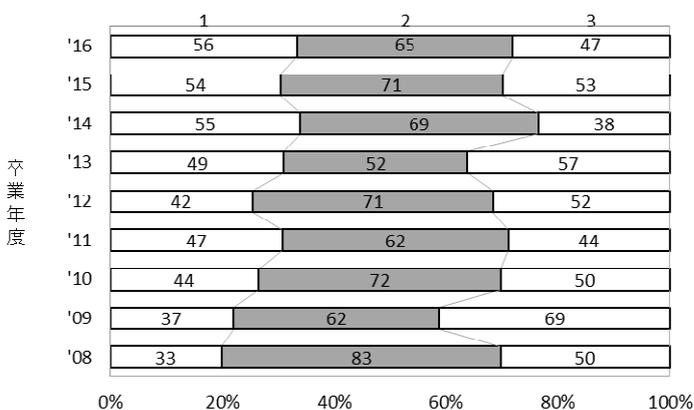
1. 十分である
 2. もう少し多い方がよい
 3. 不十分である
- 意見など : 7 件



「十分である」とする回答が多いものの、「もう少し多い方がよい」という回答も少なくない。研究室の話は聞いてみたいと思っているようなので、学生にその旨アナウンスしても良いのではと思う。

(B27) 2年次までのチューター制度は役に立ちましたか。

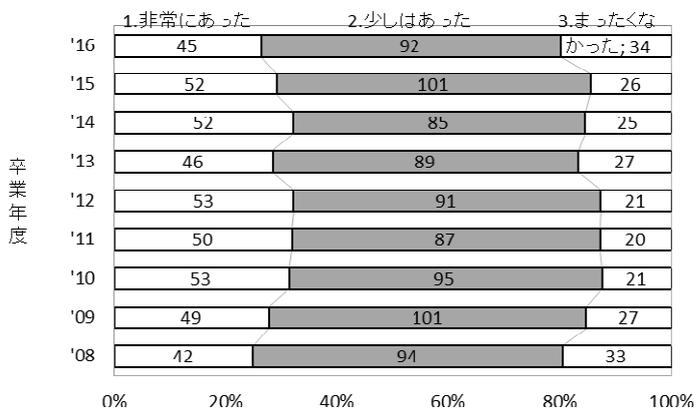
1. 助言をもらったり相談にのってもらい役にたった
 2. どちらとも言えない
 3. 提供された情報で十分であり, チューターとの面談は必要なかった
- 意見など : 18 件



チューターによって対応が異なるため、学生の中にはチューター面談の意味を図りかねるコメントが見受けられた。

(B28) コース選択の際に, 1年次理系基礎科目, 2年次理学共通科目の教育内容は影響が

1. 非常にあった
 2. 少しはあった
 3. まったくなかった
- 意見など : 4 件



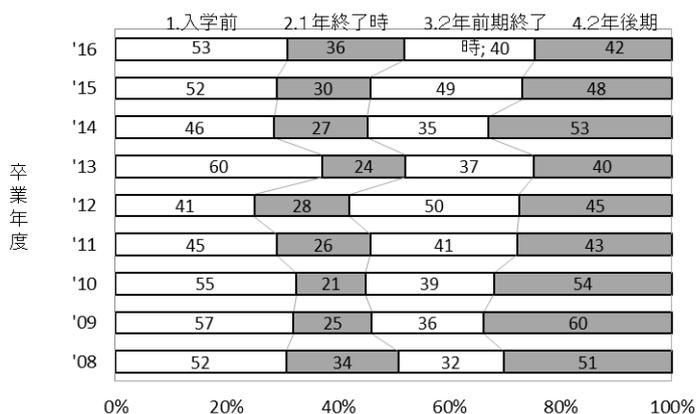
例年、「非常にあった」と「少しはあった」という回答が多いことから、こうした科目は学生の選択肢を増やす有用な役割を果たしているように思う。

(B29) コースはいつ決めましたか.

1. 入学前
2. 1年終了時
3. 2年前期終了時
4. 2年後期

意見など：4件

約半数以上の学生が2年次以降にコースを決めている様子が見えたと見えます。

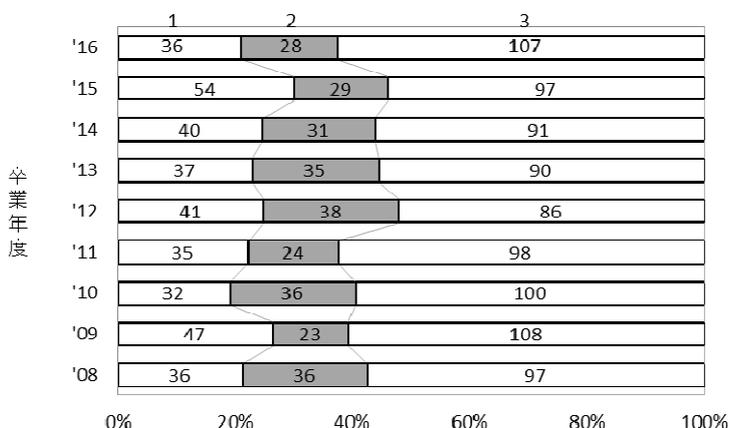


(B30) 入学時点で希望していたコースと最終的に選択したコースとで変更はありますか.

1. 変更した
2. 入学時点では特定の希望はなかった
3. 変更しなかった

意見など：9件

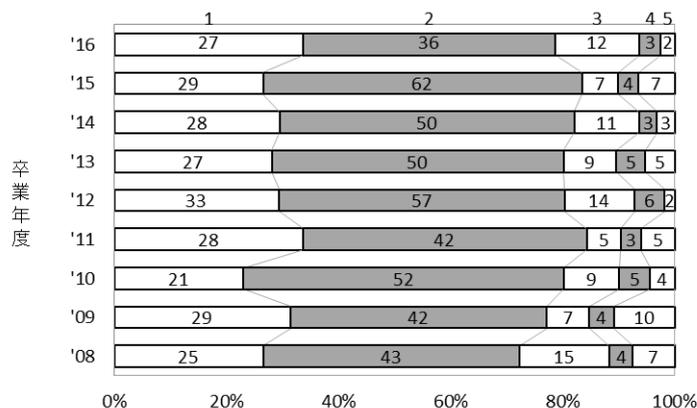
昨年までの結果・コメントととくに変化なし。



(B31) 前問で 1. 変更した あるいは 2. 入学時点では特定の希望はなかった を選んだ方にお聞きします. コースを変更した理由あるいは決めるときに考慮した事項は何ですか. (複数回答可)

1. 1年次理系基礎科目を受講して, コースを変更あるいは決めた
2. 2年次理学共通科目を受講して, コースを変更あるいは決めた
3. コース説明会を聞いて, コースを変更あるいは決めた
4. チューターとの相談を通して, コースを変更あるいは決めた
5. その他

意見など：2件



1, 2年次で、理系基礎科目と共通科目を受講してコースを決めた学生が大勢を占めている。

(B32) コース説明会の時期はいつがよいですか。現在は1年次および2年次の後学期開始時期に開催していますが、回数や時期に関して意見があれば自由に記述して下さい。

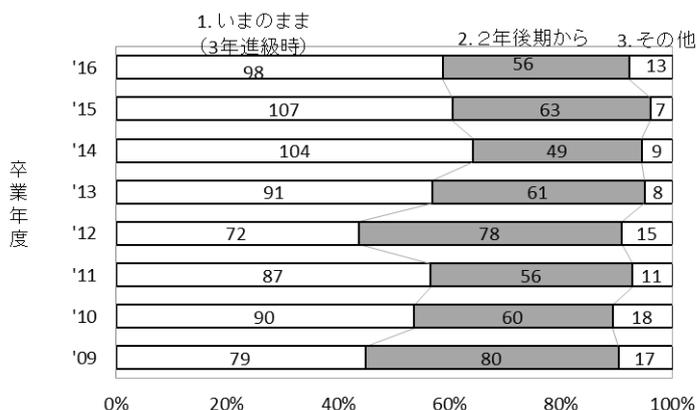
回答数 (回数や時期に関して) : 60 件

現在のままで良いとする意見が複数あった。一方で、もっと早期に、複数説明会を増やして欲しいとのコメントもある。

(B33) 現在、3年進級時にコースを選択していますが、今かえりみていつがよかったですか。

1. いのまま (3年進級時)
2. 2年後期から
3. その他

意見など : 25 件



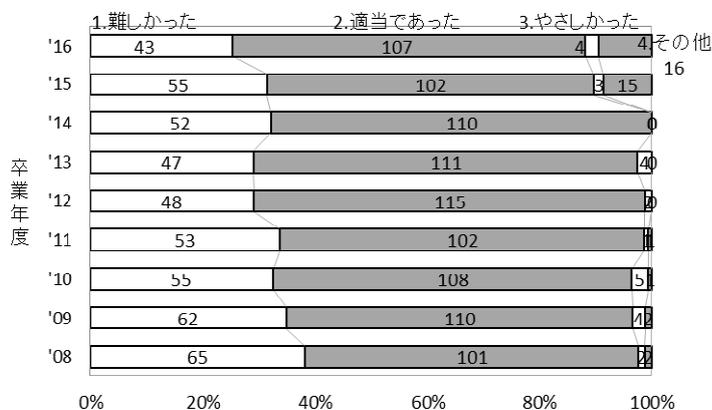
ここ数年では「いのまま (3年進級時)」が6割前後になっており。現在のシステムが支持されているように思う。早い段階でのコース配属を望む声もあり、そうしたやる気のある学生には JRF などの利用することを薦めても良いと思われる。

3. 4年次の理学専門科目 (卒業研究を除く) の教育内容についてお聞きします。

(B34) 理学専門科目の授業の水準は

1. 難しかった
2. 適当であった
3. やさしかった
4. その他

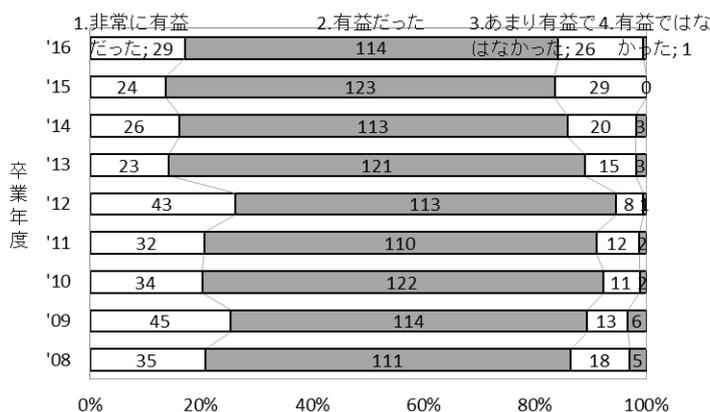
意見など : 11 件



ここ数年、「難しかった」が3割程度、「適当であった」が6~7割で推移している。昨年度に続き、「その他」が多く、理由として「受講していない」が多かったためと思われる。

(B35) 1年次理系基礎科目, 2年次理学共通科目の教育内容は関連する理学専門科目を受講する上で有益でしたか?

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった



4. 有益ではなかった

意見など：4件

「非常に有益であった」や「有益であった」が合わせて8割以上あり、1, 2年次の学習の積み重ねがコースに分かれた後の3年次の学習へとつながっていると思われる。

(B36) 各コースの講義科目およびその内容について意見があれば自由にお書き下さい。また、新たに開講してもらいたい科目があれば、記述して下さい。

回答数(意見や授業科目など)：37件

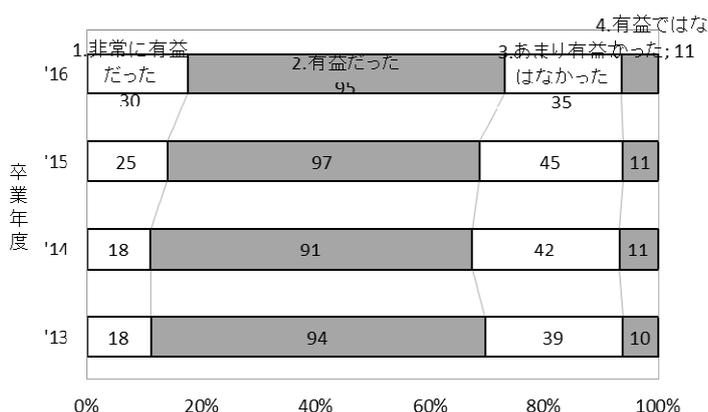
これから教員数の減少が予想される中、対応が難しい面もあるが、やれるところから取り組むことが重要と思われる。

卒業研究の教育内容についてお聞きします。

(B37) 理系基礎科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：8件

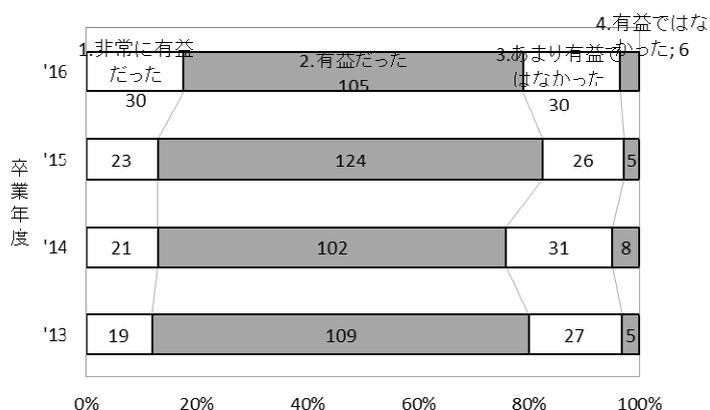


「非常に有益だった」と「有益だった」の意見が全体の7割を占めていた。理系基礎科目が卒業研究の基礎としての有益だったと思われる。

(B38) 理学共通科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：4件

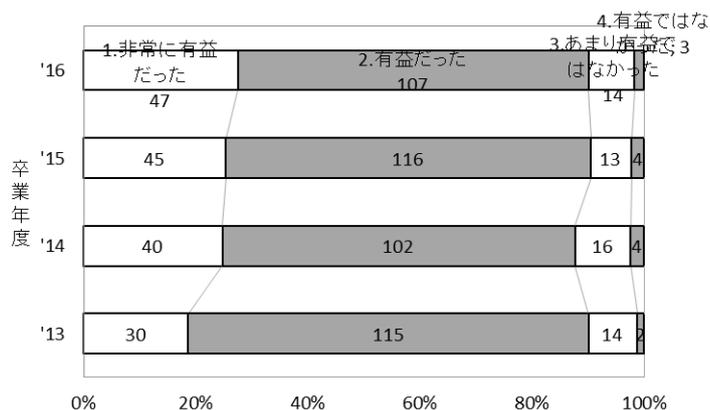


全般に有益と判断する学生が約8割を占めていた。個別のコメントから、基礎科目の重要性の評価は卒論内容による様子が見えがえた。

(B39) 3年次の理学専門科目は、卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：6件

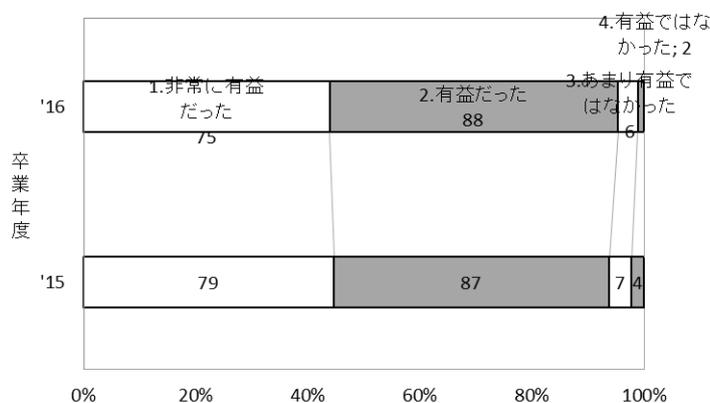


「非常に有益だった」と「有益だった」が昨年から微増し約9割を占めていた。学年順に積み重ねられた学習の成果が卒業研究に生かされた結果を反映している。

(B40) 卒業研究そのものは、あなたにとって有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：9件

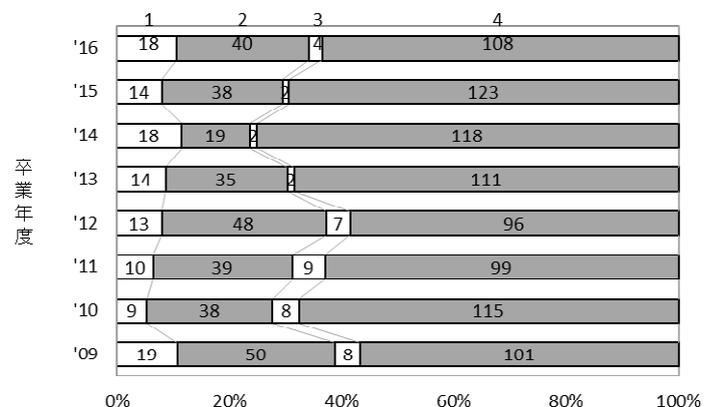


「非常に有益だった」「有益だった」が大半を占めており、コメントからも卒論をやり遂げた充実感が垣間見える。

(B41) 教員免許を取得予定ですか。

1. 数学だけの教員免許を取得する
2. 理科だけの教員免許を取得する
3. 数学と理科の両方の教員免許を取得する
4. 教員免許は取得しない

意見など：4件

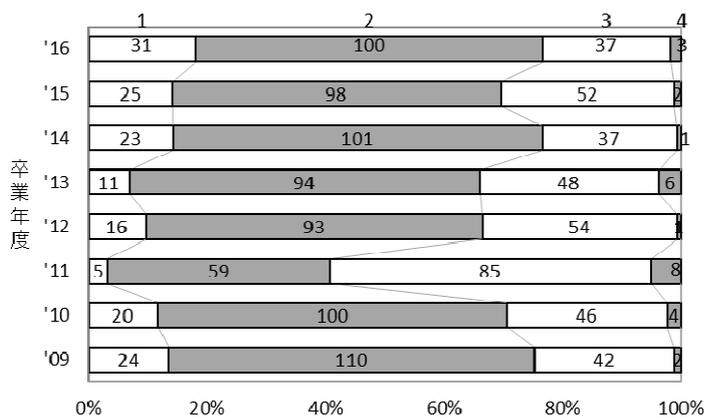


教員免許を志望する学生の割合は、例年通り全体の3割であった。

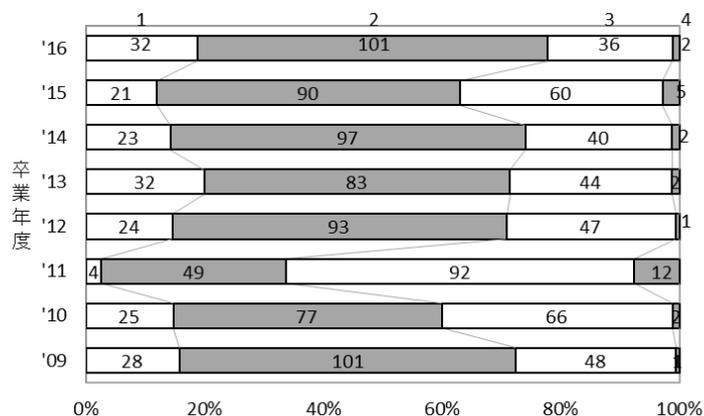
(B42) 4年間の履修を通してどのような力が身についたと思いますか。それぞれの項目に関して、次の4段階で回答してください。

1. よく身についた
2. ある程度身についた
3. もっと身につけたかった
4. 全く身につかなかった

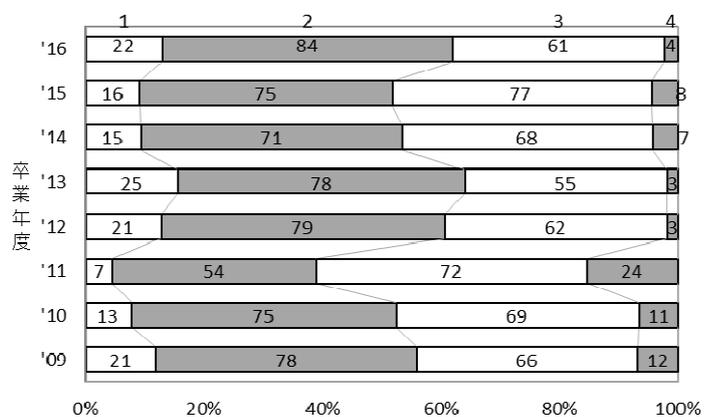
a. 教養・基礎学力：



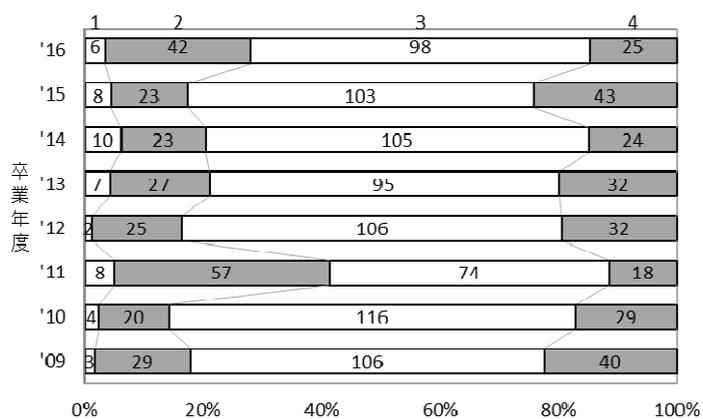
b. 専門知識：



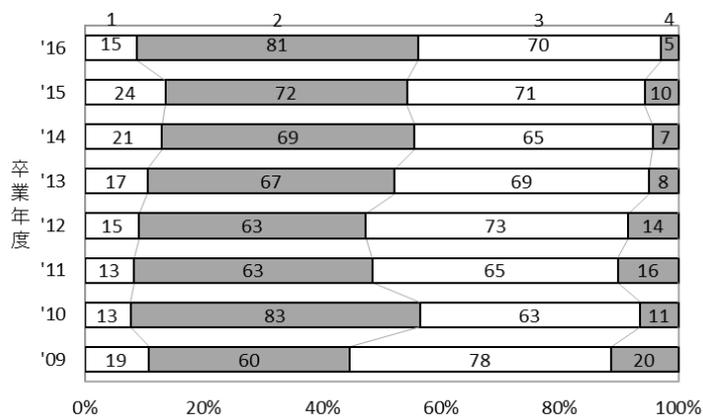
c. 技術・技能：



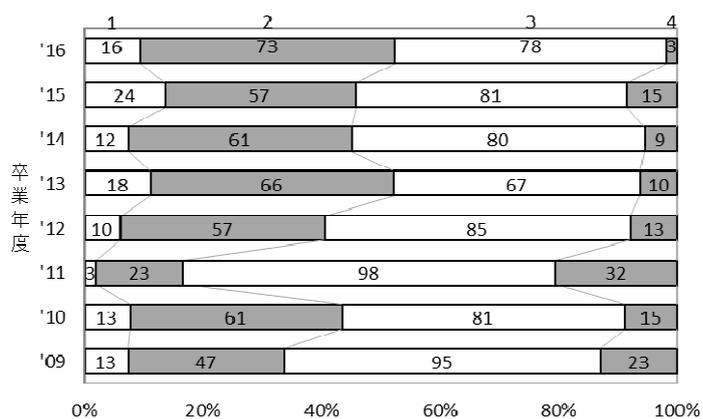
d. 英語を含めた外国語運用力：



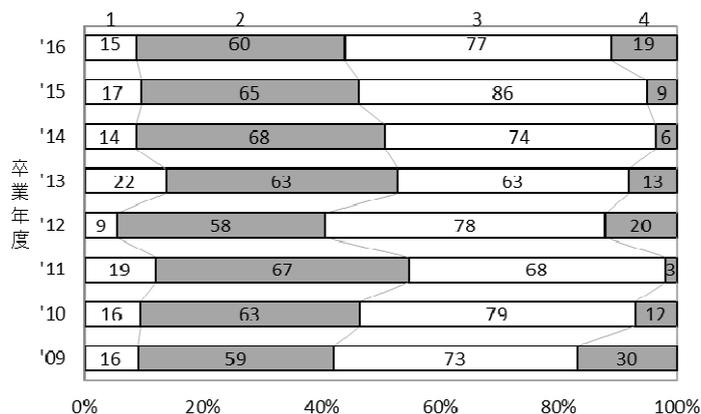
e. 一般的なコミュニケーション力：



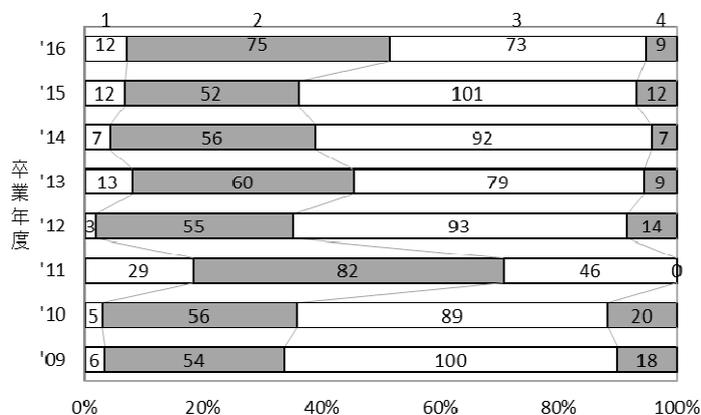
f. プレゼンテーション力：



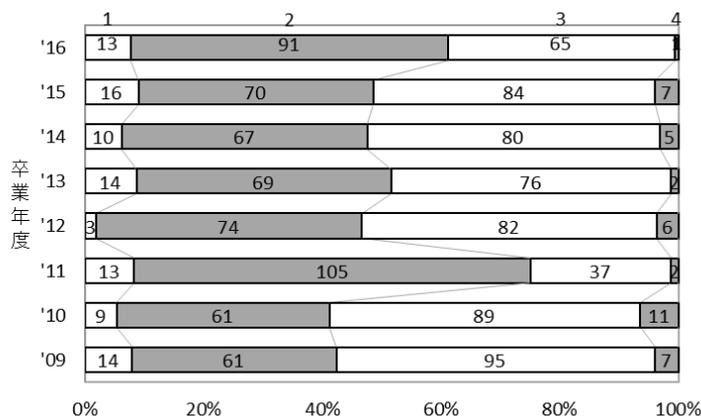
g. IT リテラシー・コンピュータ操作能力：



h. 独創性・発想力：



i. 課題発見・解決力：



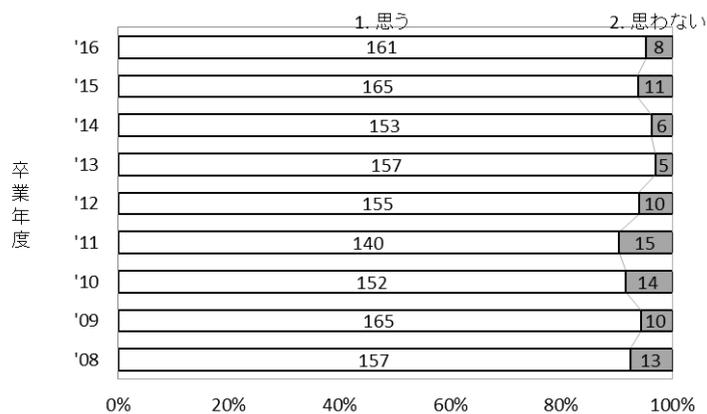
意見など：8件

学生が「もっと身につけたかった」という課題意識を持ったのは、英語を含めた外国語運用力、一般的なコミュニケーション力、プレゼンテーション力であり、この傾向はここ数年同じである。それを身に付ける講義開講に期待しているようでもあるが、自分自身で努力を重ねるという経験も積んでもらいたいと思う。とくに、独創性や発想力はマニュアルやノウハウで身につく部分は少なく、普段の過ごし方が重要との認識を教員が伝える場があればよいと思った。

(B43) 今かえりみて、選択したコースは自分にとってよかったですか。

- 1. 思う
 - 2. 思わない
- 意見など：8件

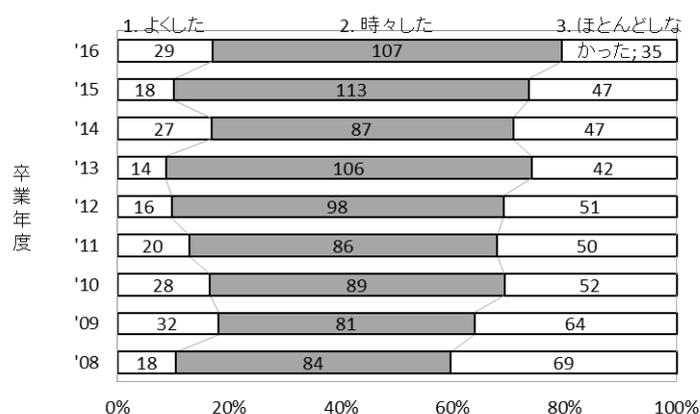
大多数の学生が選択コースに満足している様子がうかがえる。一方で、つらい記憶もあるようで、学生にとってはある種の社会勉強になったのではと思われる。



(B44) 4年間の大学生活において、授業に関する事以外で、課題を見つけて自主的に学習しましたか。

- 1. よくした
 - 2. 時々した
 - 3. ほとんどしなかった
- 意見など：4件

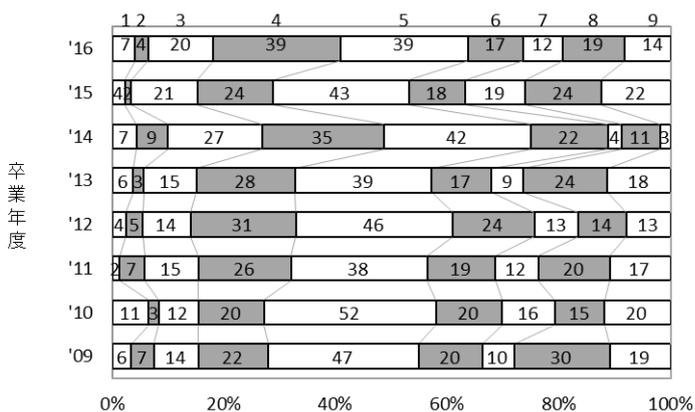
「ほとんどしなかった」の割合・数が過去最低になっており、自身で種々考えること学生が増えている様子がうかがえる点は良いと思う。



(B45) ふだんの学校外での学習時間は1週間で何時間ぐらいになりますか。

- 1. 21時間以上
 - 2. 16~20時間
 - 3. 10~15時間
 - 4. 6~9時間
 - 5. 2~5時間
 - 6. 2時間
 - 7. 1時間
 - 8. 1時間未満
 - 9. 全くしない
- 意見など：10件

1週間での学習時間が「1時間未満」あるいは「全くしない」と回答した学生数が減少した一方で、6~9時間勉強する学生が大幅に増加した。良いことと思われる。



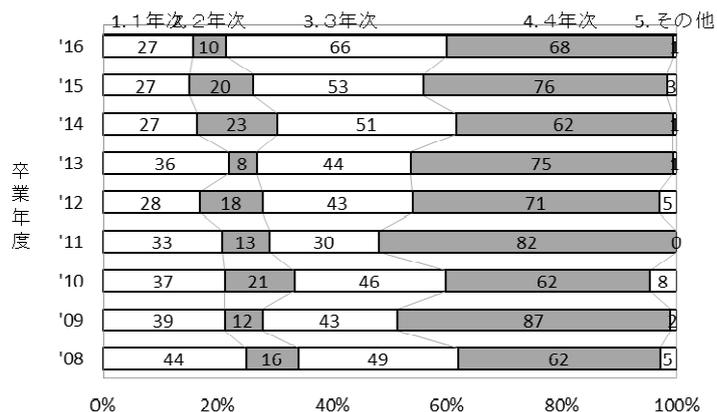
(B46) 4 年間で勉強意欲が最も上がったのはどの時期ですか。

- 1. 1 年次
- 2. 2 年次
- 3. 3 年次
- 4. 4 年次
- 5. その他

意見など：6 件

学習意欲が落ちる「2 年生ギャップ」の存在は、過去 10 年近く変わらない。これは 3 年・

4 年次の学習意欲向上に向けた必要悪なものなか、あるいは工夫することでどの学年も高い意識をもって勉学に励めるようになるのか、検討すべき課題と思われる。

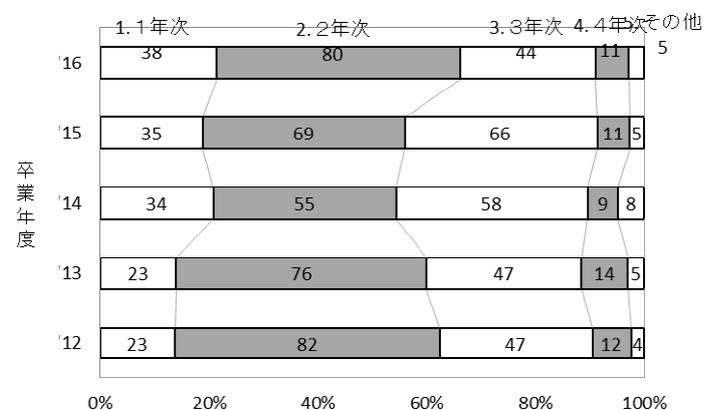


(B47) 今かえりみて、学部の 4 年間で、いつの時期にもっと学修しておけば良かったと思いますか。

- 1. 1 年次
- 2. 2 年次
- 3. 3 年次
- 4. 4 年次
- 5. その他

意見など：11 件

学習意欲が落ちた 2 年次がんばっておけば、もっと有意義な大学生活を送っていたことを後悔している点が興味深い。2 年次の科目を学生のやる気を引き出すような内容に工夫できないだろうか。



学習意欲が落ちた 2 年次がんばっておけば、もっと有意義な大学生活を送っていたことを後悔している点が興味深い。2 年次の科目を学生のやる気を引き出すような内容に工夫できないだろうか。

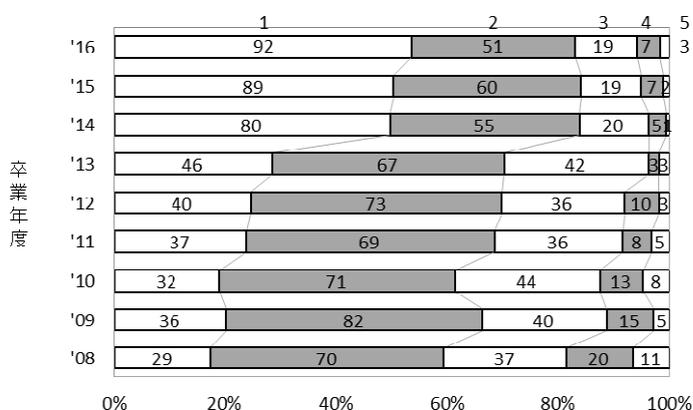
コース制全般に関してお聞きします。

(B48) コース制に対して満足していますか。

- 1. 満足
- 2. どちらかといえば満足
- 3. どちらとも言えない
- 4. どちらかといえば不満足
- 5. 不満足

意見など：9 件

過去 3 年間、満足度の高い割合が続いており、現状を変更せず継続していくことに問題ないとする。



(B49) コース制に対して意見があれば自由に記述して下さい。

回答数（意見など）：33件

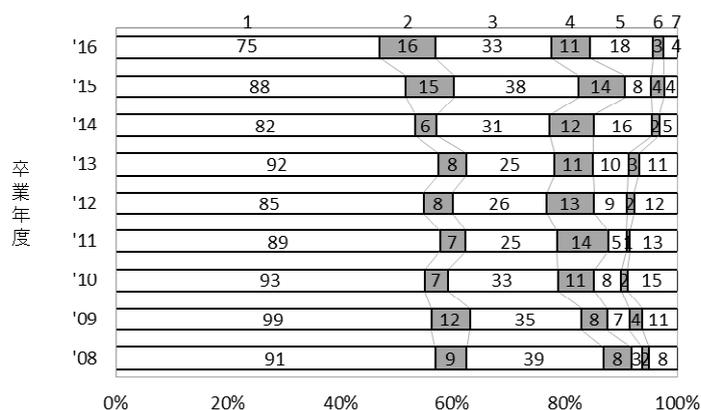
全般にコース制を支持しているが、コメントからはコース決定時期を早めてほしいなど、複数の課題も指摘されている。コース制のメリット・デメリットを整理・検討しても良いと思う。

C. 卒業後の進路について

(C1) あなたの4月以降の進路は何ですか。

- [大学院進学] 1. 熊本大学
2. 他の大学
- [就職] 3. 民間企業
4. 教職
(非常勤および臨時採用を含む)
5. 公務員
6. その他の就職先
7. その他（進学・就職以外）

その他：8件



大学院への進学者の割合が過去最低になった。好景気による民間企業等への就職が以前よりスムーズになっているためと思われる。

(C2) 大学院に進学する人にお聞きします。大学院進学をいつ決めましたか。

回答数（時期）：90件

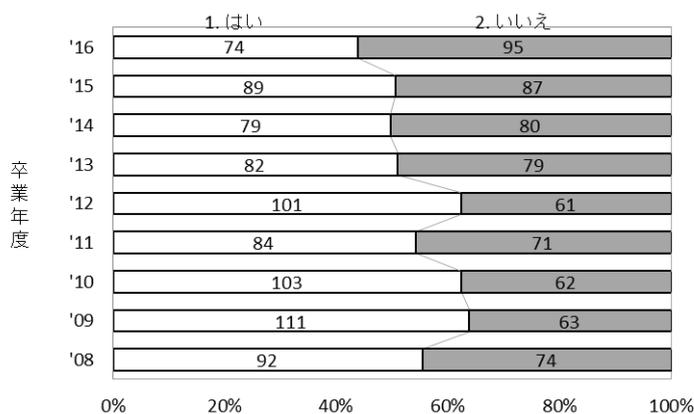
入学前（中学生・高校生・高校卒業時）	12人
入学時（入学当初）	7人
1年次	4人
2年次	8人
2年後期	1人
3年次	11人
3年前期	11人
3年後期	14人
4年次	5人
4年進学時（前期）	11人
4年後期	2人

大学入学前・入学時（初志貫徹型）と、3・4年次（直前決定型）の2グループの存在がうかがえる。大学院進学者が減少する傾向があり、学生に進学のメリットを感じさせることができるかどうかは教員の重要な仕事の一つといえよう。

(C3) 3年次に理学部が開催している就職説明会には出席しましたか.

1. はい
 2. いいえ
- 意見など：1件

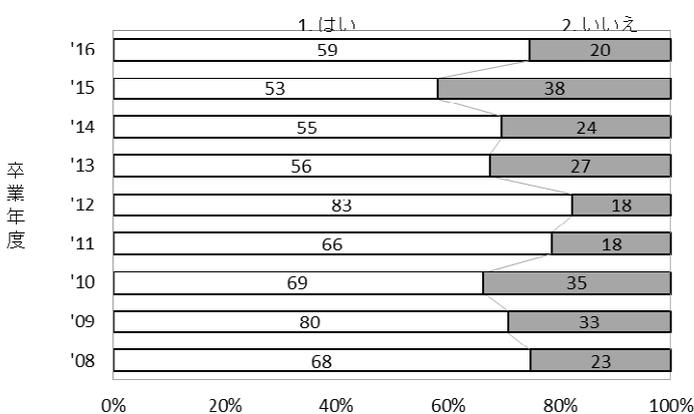
説明会参加率は過去で最も低い。一方で、就職する学生は増えている。この傾向の経年変化をトレースして、説明会の内容を検討していてもよいと思う。



(C4) 上記の就職説明会に出席した方にお聞きします。役立ちましたか.

1. はい
 2. いいえ
- 意見より：3件

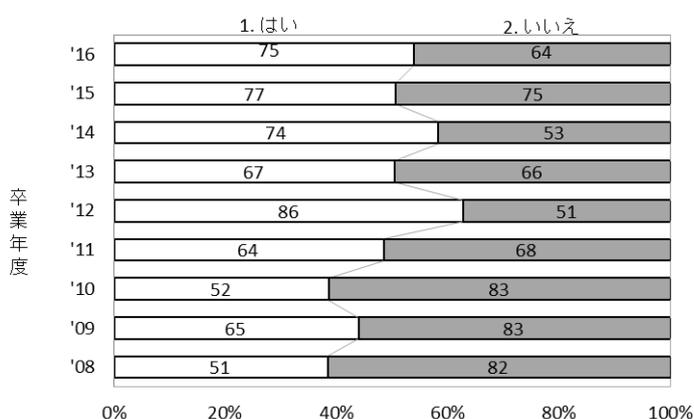
前年度に比べて「いいえ」の回答が半減し、就職説明会は有用であると学生は感じているようである。



(C5) 就職に関する理学部からの情報提供は十分でしたか.

1. はい
 2. いいえ
- 意見など：5件

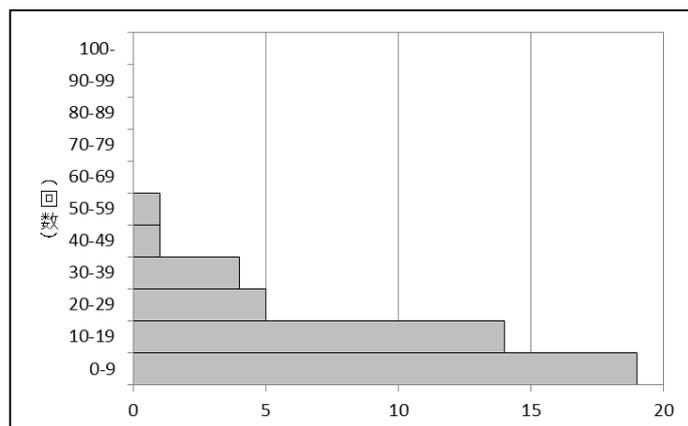
「いいえ」の回答がほぼ半分あるが、具体的にどのような情報を学生は希望しているのか、コメントからは読み取れない。



就職活動をした人にお聞きします。就職活動をしなかった人は(C10)に進んで下さい。

(C6) 就職活動（面接や企業訪問など）のため、企業を何回訪問しましたか。

回答数（訪問回数）：44 件



0-9 回までの学生が多く、数が多くなるほど減少に転じる。ただし、50 社以上という学生もいる。

(C7) 就職活動をおこなった期間はいつですか。

開始時期	人数	終了時期	人数
平成 27 年 3 月	1	平成 28 年 3 月	1
平成 27 年 4 月	1	平成 28 年 4 月	1
平成 27 年 5 月	2	平成 28 年 5 月	2
平成 27 年 8 月	1	平成 28 年 6 月	11
平成 27 年 11 月	1	平成 28 年 7 月	5
平成 27 年 12 月	1	平成 28 年 8 月	10
平成 28 年 1 月	2	平成 28 年 9 月	8
平成 28 年 2 月	4	平成 28 年 10 月	3
平成 28 年 3 月	22	平成 28 年 11 月	3
平成 28 年 4 月	4	平成 28 年 12 月	1
平成 28 年 5 月	3		
平成 28 年 6 月	2		
平成 28 年 8 月	1		
平成 28 年 10 月	1		

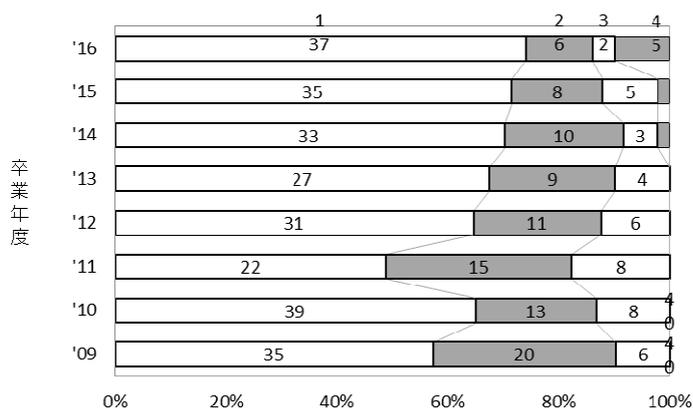
意見など：2 件

3 年生の 3 月と 4 年生の 6 月～8 月の二つのピークがある。公務員試験のための勉強を就職活動とするのかどうか、学生に説明が必要なのかも知れない。

(C8) 就職活動のため、大学の授業や試験を休んだ回数は延べ何回ですか。思い当たる範囲で結構ですので、授業の回数（コマ数）でお書き下さい。

- 1. 0～5回
 - 2. 6～10回
 - 3. 11～30回
 - 4. 31回以上
- 意見など：1件

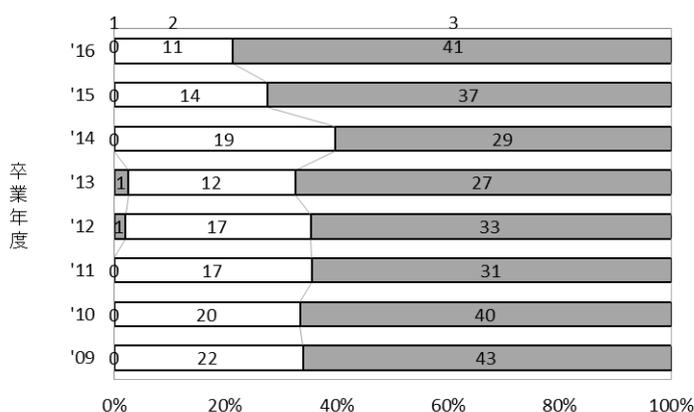
1～2回の欠席が全体の8割近く占めており、意外に少ない印象がある。4年生の開講講義への影響はあまり深刻ではないと思われる。一方で、31回以上も講義を休んだ学生が増えており、二極化傾向が読み取れる。



(C9) 現在理学部では特定の企業に対して学部長推薦の枠もあります。利用されましたか。

- 1. 学部長推薦を利用した
 - 2. 学部長推薦があることは知っているが利用しなかった
 - 3. 知らなかった
- 意見など：1件

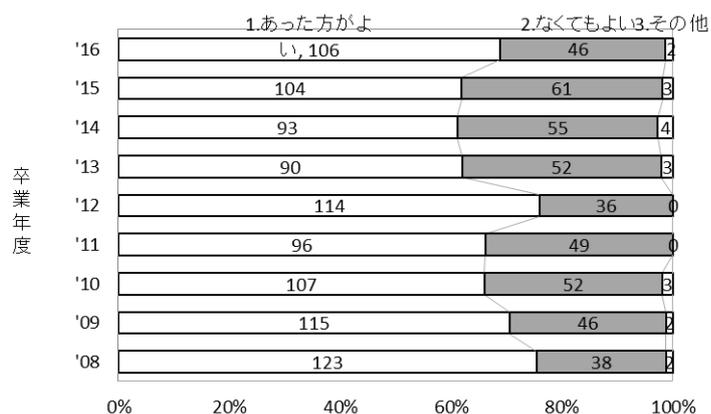
「知らなかった」が過去最高であった。SNSなど、学生に伝わりやすい媒体で周知してはどうか。



(C10) 現在、3年次を対象とした就職説明会は行っていますが、大学院進学希望者への学部全体での説明会は行っていません。大学院進学に向けての説明会はあった方がいいですか。

- 1. あった方がよい
 - 2. なくてもよい
 - 3. その他
- 意見など：5件

「あった方がよい」の回答率が増加しており、院生は就職情報を希望している。コメントの「熊大ローカルルール」が何を指すのかわからない。

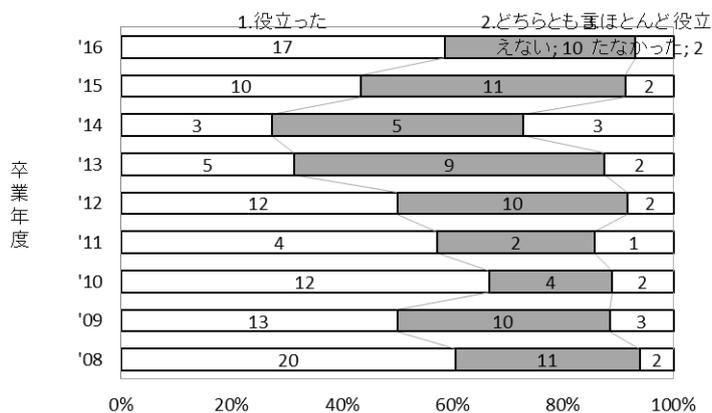


(C11) 学外特別演習（インターンシップ）を履修した方にお聞きします。卒業後の進路を決める上で役立ちましたか。

1. 役立った
2. どちらとも言えない
3. ほとんど役立たなかった

意見など：2件

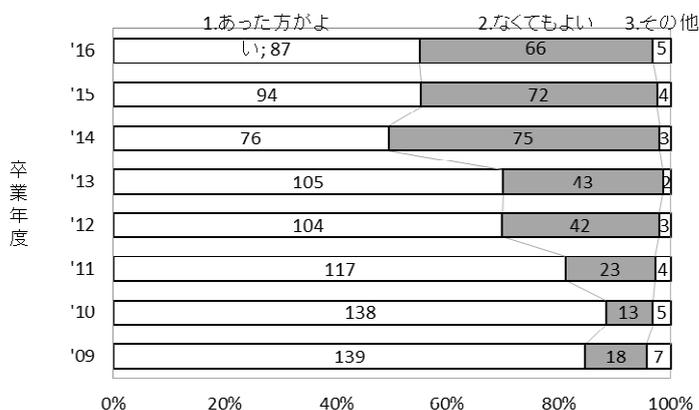
インターンシップを有用と考える学生が増加傾向にあり、企業・役所側がこのシステムに力を入れている様子がうかがえる。ただ、就活の一部のような扱いでインターンシップを行っている企業もあり、今後学生には「企業見学」以上にプレッシャーのかかる場になっている（なっていく）のではないかと懸念されている。



(C12) 平成 21 年度入学者からキャリア科目として理学概論を新設し、2 年次に理学が企業などの管理職などでどのように活用されているかを学ぶ機会を設けています。このようなキャリア科目は必要だと思いますか

1. あった方がよい
2. なくてもよい
3. その他

意見など：7件



理学概論が開講される 2 年次は、当該科目を受講する意味や価値がわからないのであろう。3 年次後期くらいに開講した方が、「自分ごと」として卒業要件単位であるなしに関係なく受講生は増えるのではないかと懸念されている。

(C13) その他、大学院進学や就職に関して希望することもしくは意見があれば、自由に記述して下さい。意見など：12件

種々の葛藤を感じさせるコメントが印象に残った。

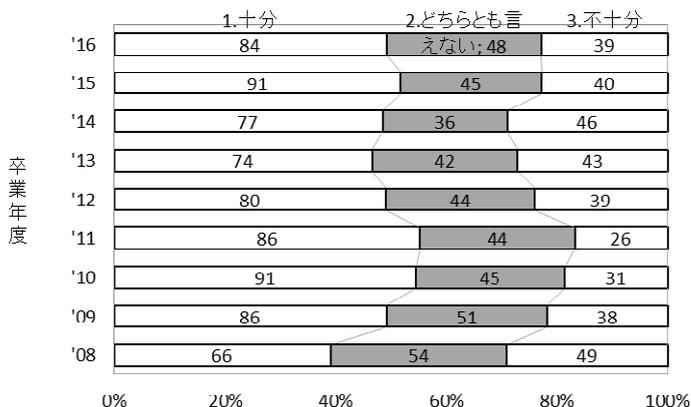
D. 学習環境について

(D1) 自主的に学習できる場所や施設は十分ですか。

1. 十分
2. どちらとも言えない
3. 不十分

意見など：22件

昨年度とほぼ同じ内容で、「十分」の回答が約半分を占めた。教室の長時間開放を求めているが、使用後の掃除の不十分さやセキュリティーの問題で、慎重に対応すべきであろう。

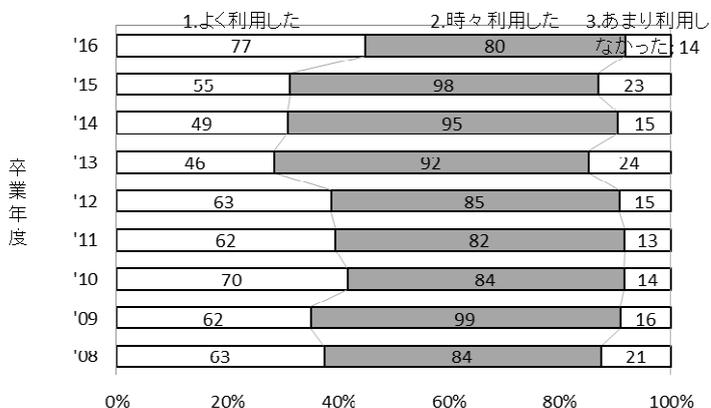


(D2) 図書館や理学部の図書室を利用しましたか。

1. よく利用した
2. 時々利用した
3. あまり利用しなかった

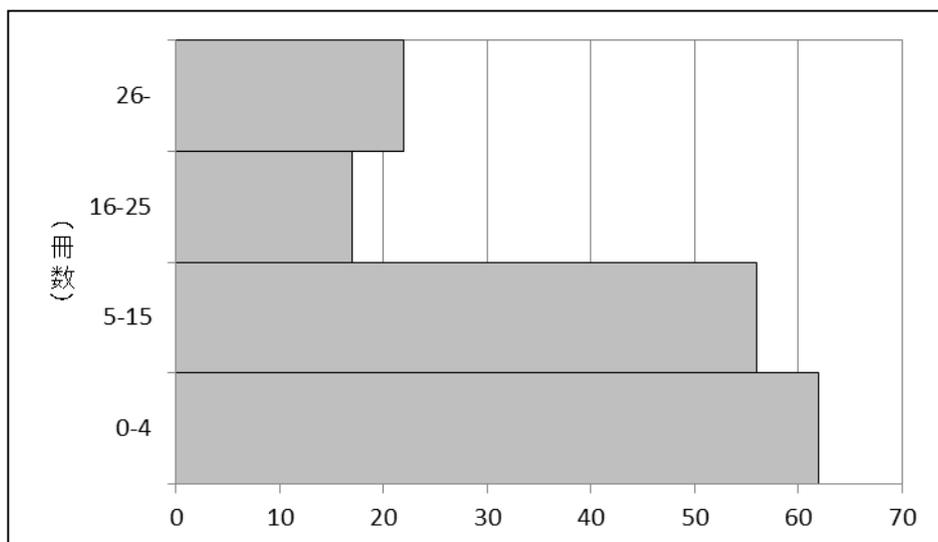
意見など：4件

「よく利用した」という学生の割合が増えており、昨年より有効活用されている様子が見えがえた。



(D3) 教科書以外の専門書をどれくらい読みましたか。冊数で答えて下さい。

回答数（冊数）：157件



平均 11.3 冊

意見など：8 件

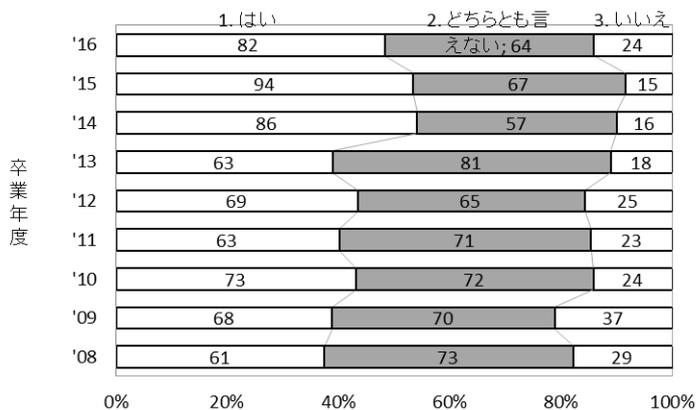
研究室配属後は、専門書と論文は同義と考えてよいのではないか。その条件で改めて質問すれば、あるいは、研究に関係する学术论文を何報読んだか、という内容で問いかければ、学生がゼミ資料や卒論の作成時に勉強している様子が確認できると思われる。

(D4) 図書館や理学部の図書室の専門図書は充実していると思いますか。

1. はい
2. どちらとも言えない
3. いいえ

意見など：8 件

図書館利用に関するガイダンスに積極的に参加するよう、周知してはどうか。

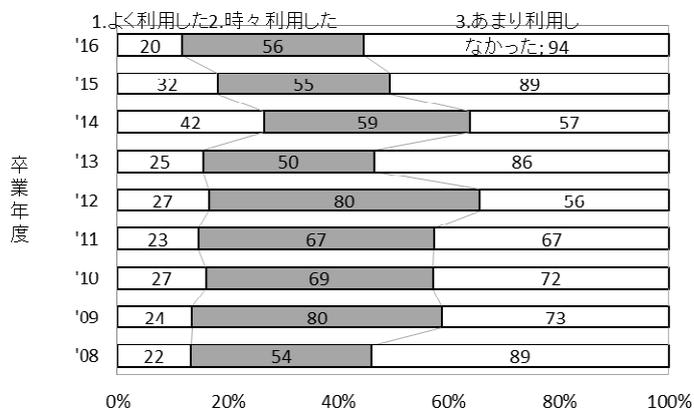


(D5) 理学部の計算機室は利用しましたか。

1. よく利用した
2. 時々利用した
3. あまり利用しなかった

意見など：6 件

「よく利用した」と「時々利用した」の回答の割合が減少傾向にある。



(D6) 自主的な学習環境として必要なものがあれば、挙げて下さい。

回答数 (必要なもの)：42 件

必要に応じて実現可能なものから検討を進めてもよいかもしれない。

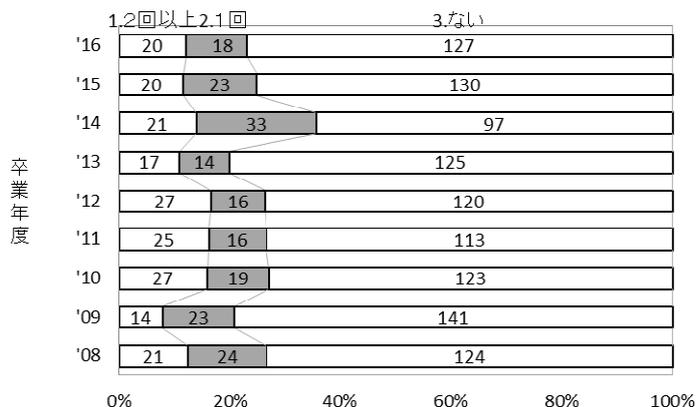
E. 学生生活について

(E1) 学生生活に関して担任やチューターに相談したことがありますか。

1. 2回以上
2. 1回
3. ない

意見など：1件

昨年度とほぼ同じ傾向であった。

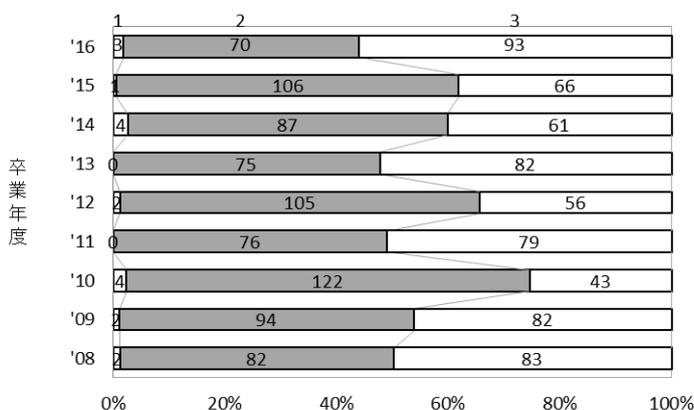


(E2) 学部長へのダイレクトメールについて

1. 利用したことがある
2. 今まで利用したことはない
3. 知らなかった

意見など：0件

一学生が学部長に直接メールするにはやや敷居が高い印象があり、妥当な結果と思われるが、「知らない」学生が増えており、周知はすべきと思われる。

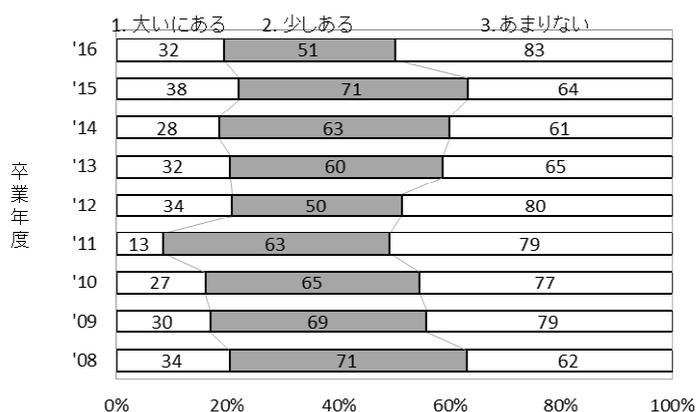


(E3) 合宿研修，七夕祭り，球技大会など各種イベントに興味がありましたか。

1. 大いにあった
2. 少しあった
3. あまりなかった

意見など：1件

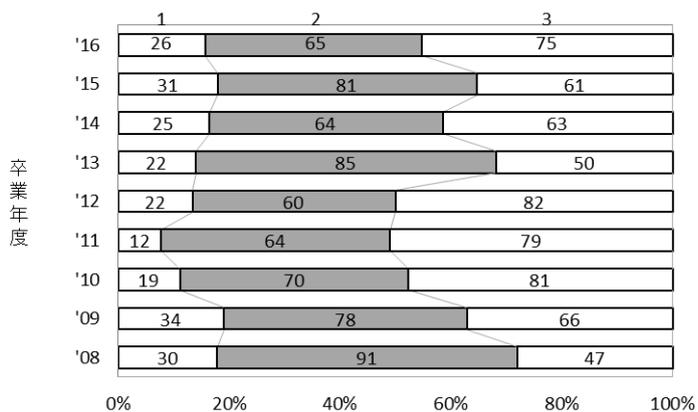
「あまりない」が増加したが、有意義と感じる学生が半数程度いることから、今後も継続していけばよいと思われる。



(E4) 七夕祭りや球技大会に参加しましたか。

1. 3回以上参加した
2. 1～2回参加した
3. 参加したことはない

意見など：1件

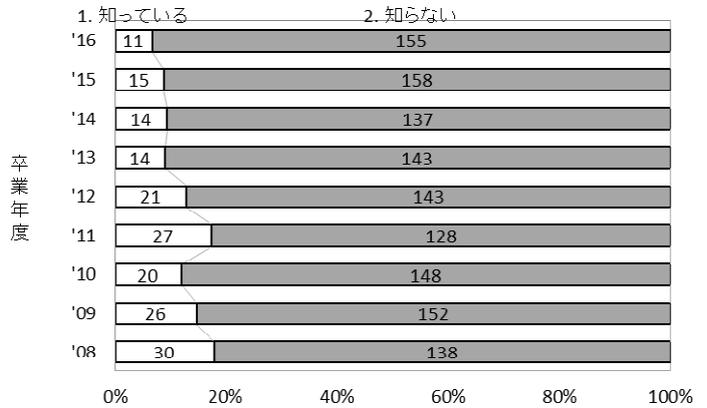


昨年度よりも「参加したことがない」学生の割合が増加した。

(E5) 学生自治会の活動について

- 1. 知っている
 - 2. 知らない
- 意見など：2件

例年、「知らない」が多いため、その周知を図り関心を高める必要があると思われる。



(E6) イベントに参加して、感想や意見があれば、自由に記述して下さい。

回答数（感想や自由記述）：11件

概ね好印象を得ているようである。

(E7) 他に実施してほしいイベントがあれば、自由に記述して下さい。

回答数（希望するイベント）：11件

コースによっては3年生も含む球技大会を行っており、可能な範囲でこうした交流を複数のコースに広げていけばよいと思われる。

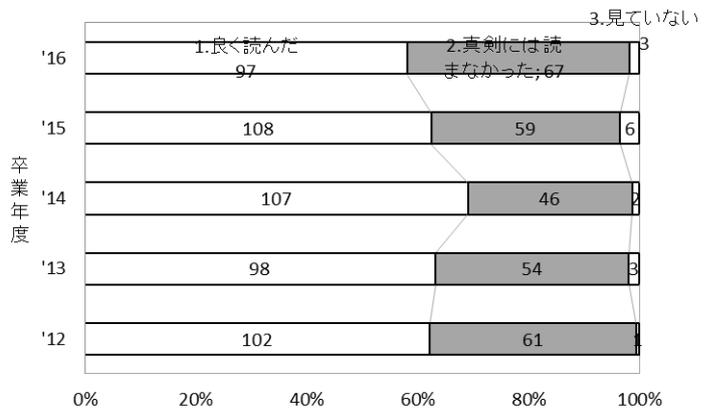
F. 授業改善アンケートおよびシラバスについて

シラバスについてお聞きします。

(F1) シラバスは良く読みましたか。

- 1. 良く読んだ
 - 2. 真剣には読まなかった
 - 3. 見ていない
- 意見など：3件

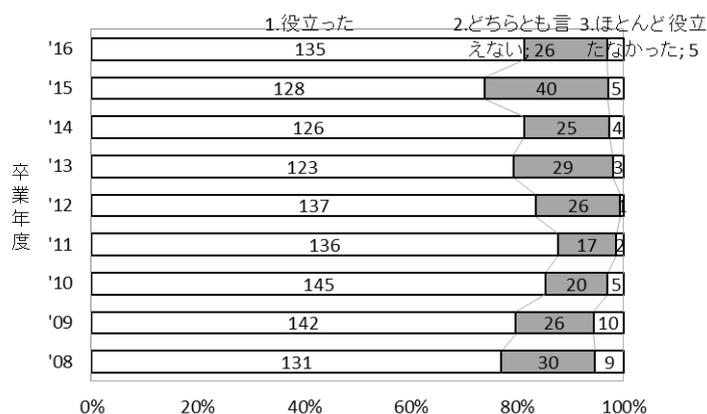
一昨年度からシラバスが冊子体からネットでの閲覧のみになり、シラバスを「真剣には読まなかった」あるいは「見ていない」学生の割合が増加している。ガイダンスでしっかり周知する必要があるだろう。



(F2) 履修する科目を選択する際にシラバスは役立ちましたか。

1. 役立った
 2. どちらとも言えない
 3. ほとんど役立たなかった
- 意見など：7件

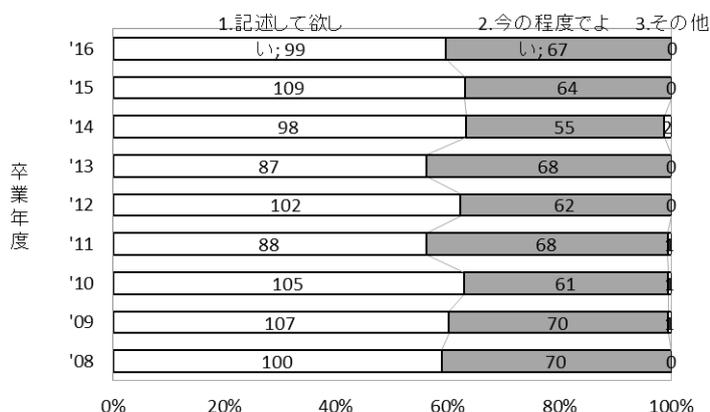
「役に立った」という回答の割合が増加し、ここ数年の減少傾向が改善された。次年度以降も推移を見守る必要があるだろう。



(F3) 成績評価の方法はシラバスに明確に記述して欲しいですか。

1. 記述して欲しい
 2. 今の程度でよい
 3. その他
- 意見など：1件

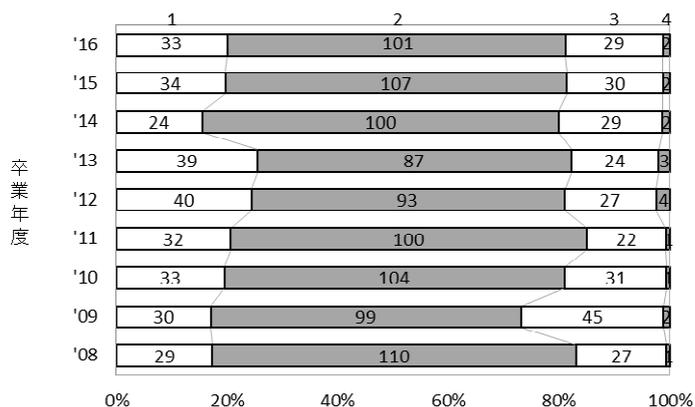
「記述して欲しい」が半数以上を占めている。一方で、評価基準を厳格に決めすぎる弊害にも留意する必要があるだろう。



(F4) 全体的に、シラバスに記載された方法で厳格な成績評価が行われていると思いますか。

1. 行われている
 2. 多くの科目で行われている
 3. あまり行われていない
 4. その他
- 意見など：3件

「行われている」と「多くの科目で行われている」を合わせて8割程度であり、おおむね良好と思われる。



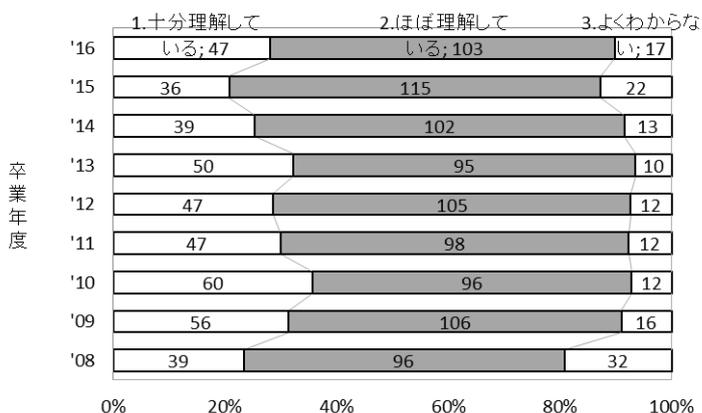
「授業改善のためのアンケート」についてお聞きします

(F5) アンケートの目的は理解していますか。

1. 十分理解している
2. ほぼ理解している
3. よくわからない

意見など：1 件

ここ数年間の平均的な値であり、現状のアンケート形態でおおむね問題ないと考える。

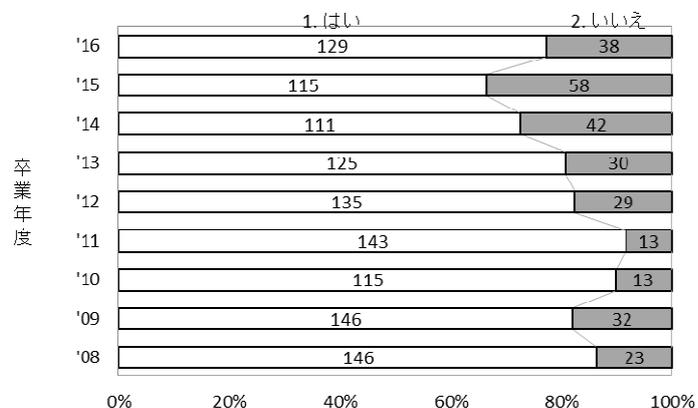


(F6) アンケートの回答に積極的に協力しましたか。

1. はい
2. いいえ

意見など：1 件

昨年に比べて「はい」の回答割合が増加している。



(F7) Web 上での教員のコメントは読みましたか。

1. はい
2. いいえ

意見など：7 件

「はい」という回答割合が増加しており、学生は教員の反応に一定の関心を持っている様子がうかがえた。

